

上条

報告

第98号

平成29年7月

甲州市教育委員会

☎32 - 5076

全国伝統的建造物群保存地区協議会 総会・研修会に参加しました

五月二十四日から二十六日の三日間にわたり茨城県桜川市で行われた、平成二十九年全国伝統的建造物群保存地区協議会の総会と研修会に参加しました。この協議会は重伝建を擁する全国九十四市町村が加盟しており、今回の協議会には六十八市町村の参加がありました。本年度開催地である桜川市には茨城県唯一の重伝建地区「真壁」があります。研修ではこの地区を視察したほか、職員研修では全国各地の現状や課題、事例の意見交換などが行われました。今号では、この桜川市にある重伝建地区をご紹介します。

茨城県桜川市 重伝建地区のご紹介

真壁（まかべ）

種別 在郷町

選定告示 平成二十二年六月二十九日

平成五年に、住民有志が保存団体を結成、専門家に真壁の町並み調査を依頼し、本格的な調査が実施されました。さらに、町並み写真展や、石蔵でのイベントなど、伝統的な建造物の保存に向けた啓蒙活動を開始しました。保存団体の提言を受け、平成十一年には行政として登録文化財制度の積極活用を開始、短期間で百棟を超える登録を進め、真壁は登録文化財の町として脚光を浴びることとなりました。真壁の町並みが高い評価を得るようになると、多くの住民の間にも町並みを見直す気運が起こり、平成十五年度から保存対策調査を実施、平成十九年に保存条例を制定、平成二十一年に「桜川市真壁伝統的建造物群保存地区」をスタートさせました。

真壁の町並みは、真壁氏が戦国末期に整備した城下町に起源を持ちます。関が原の合戦後、この地を治めていた真壁氏は秋田に移動し、江戸初期の千六百六十年に浅野長政が真壁に入りました。真壁の町割りには、長政とその子・長重によって完成されたといわれています。

江戸時代の真壁は、大阪や奈良、岡崎から木綿を仕入れて月十二回の市を開き、東北の

商人を集める木綿流通の拠点として、さらに周辺地域の物産が集散する在郷町として繁栄しました。

明治時代に入ると製糸工場が建設されるとともに、石材業（真壁石）も興りました。その間、町割りにはほとんど変わることはなく、伝統的な通りの交差点には完全な十字路は存在せず、間口の広い短冊型の敷地には、真壁造りの木造店舗を中心に見世蔵、塗屋、木造住宅、土蔵、石蔵、門などの江戸時代末期から昭和初期にかけての多彩で良質な建造物が残され、バラエティに富んだ町並みが形成されました。



木造洋風建築（昭和2年築）
現在は一般開放されている



町場でありながら江戸から明治期の薬医門が多く残る



村井醸造



見世蔵



石蔵

協働のまちづくり事業の報告会

協働のまちづくり事業の採択を受けて今年三月に実施したガードレール塗りとかみステーション移設の事業について、五月二十九日に報告会が行われました。

組長はじめ組の皆様と「上条を活性化する会」にご出席いただき、地域と行政が協働してよりよい事業が実施されたこと、さらにその後の地域活動（活性化する会の活動）もより活発に行われているなど、その相乗効果が認められるとの高い評価を選考委員の皆様からいただきました。



ことぶき勸学院の見学

六月六日にことぶき勸学院の皆様をご案内しました。上条集落の歴史や甲州民家、養蚕などについて集落内を歩きながら約二時間熱心に勉強されていました。

ひまわりの植栽

六月十八日に「上条を活性化する会」によりたくさんのひまわりが植えられました。三十センチほどに成長したひまわりの苗を等間隔に植えなおし、約一時間で道沿いの畑いっぱいひまわりが植えられました。開花する八月ごろが楽しみです。



木製パンフレット入れを設置

文化財課職員が景観に配慮した木製パンフレット入れを作製し、観音堂及び福蔵院に設置しました。



お知らせ

二十九年全国伝統的建造物群保存地区協議会 関東甲信越ブロック会議及び担当者研修会

平成二十九年八月三日（木）、四日（金）の二日間、全国伝統的建造物群保存地区協議会の関東甲信越ブロック会議及び担当者研修会が甲州市で開催されます。現在、関東甲信越ブロックには九県・十五市町村に十六地区の伝統的建造物群保存地区が所在しており、本協議会に加盟しています。

三日の午後に重要文化財旧高野家住宅においてブロック会議及び担当者研修会を行い、工学院大学の小林直弘氏に上条集落の防災上の特性や対応策、山梨家並保存会の石川重人氏に上条集落でのこれまでの取り組みや今後の展望について講演していただきます。四日の午前中には現地見学会として上条集落を見学する予定です。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

第十四回 上条集落見学会

上条集落を一望できる地点への登山です

日 時 七月二十三日（日）

午前八時三十分～午後一時頃

集合場所 福蔵院駐車場

参加費 無料（保険代を当日徴収）

※登山できる服装でご参加ください

※昼食をご持参ください

※荒天の場合、集落見学会に変更します。

申込み 文化財課まで（☎ 三三二五〇七六）